

鉄道ピクトリアル

2004年12月号 Vol.54 No.12 通巻No.755

〈特集〉 DD51形ディーゼル機関車

■表紙 室蘭本線を行くDD51形……………秋武だいすけ
沼ノ端—遠浅 2002-3

■カラー

特集：麗しのセンターキャブ（1～8ページ）

鵜川賢三・辻坂一貴・藤井由伸・秋武だいすけ・本間寿豪
……………木曾千尋・花岡 誠・井上 敦・仮屋昭典・池田嘉晃
酒井紀行・真鍋裕司・森本裕之・浜村正弘・尾崎 涉

DD51形 思い出の活躍シーン（81～83ページ）

……………三ッ谷政久・伊藤 昭・福井 弘・藤木正成・岡本文彦

名古屋市営地下鉄4号線全線開通／名古屋臨海高速鉄道
あおなみ線開業／JR西日本U@tech／JR西日本 加古川線 84～88
用125系／JR四国5100形ブルーリボン賞受賞記念列車ほか

■グラフ

外観に見るDD51のバラエティ……………構成：編集部… 33

DD51形 活躍の足跡……………構成：編集部… 40

ディーゼルの名門—土崎工場の一般公開から……………岩成 政和… 46

JR西日本 越美北線一部復旧……………石川 尹巳… 48

トピック・フォト（各地・関東・中部・関西）……………89

中部国際空港連絡鉄道 試運転が本格化……………徳田 耕一… 96

旧南部縦貫鉄道でレールバス運転……………斎藤 幹雄… 98

九州の話題……………宮川浩一・田栗優一… 99

2004年“越中おわら風の盆”臨時列車の話題……………杉下 浩生…100

「帝釈人車軌道 客車に関するノート」関連の絵葉書から
……………所蔵：白土貞夫…104

■本文

今月の話題：DD51形ディーゼル機関車……………編 集 部… 9

DD51形ディーゼル機関車 誕生の頃……………土岐 實光… 10

DD51形式概論—649両の個性と没個性—……………岩成 政和… 14

DD51形 最近の配置・運用の状況……………佐藤 繁昌… 50

〔DD51形 車歴表……………作成：編集部… 61〕

*

鉄道の話題……………編 集 部… 49

名古屋市営地下鉄4号線 名古屋大学—新瑞橋間延伸の概要
……………河村 忠… 70

帝釈人車軌道 客車に関するノート……………白土 貞夫… 74

書評(494)『鉄道でまちづくり』……………和久田康雄… 80

連載・設計者のノートから—(12)エピソード……………守谷 之男…105

平壤に京城の電車……………服部 朗宏…110

海外鉄道旅行トラブル集……………糸原 健…114

9月のメモ帳……………118

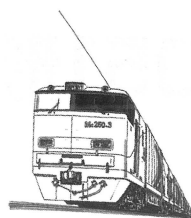
読者短信・情報ファイル……………119

後部車から……………123

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru

今月の話題



カット：山本茂樹

DD51形ディーゼル機関車

1950年代後半以降、国鉄は動力近代化による輸送力増強、サービスの改善をめざした。そのために多方面において技術開発を積極的に進め、鉄道システムは大きく発展した。しかし、内燃車両に関してはディーゼル動車の開発が先行したこともあって、ディーゼル機関車の開発は立ち後れて、当初は海外のメーカーとの提携技術を導入した電気式のDD50形(1953年)、その発展形の量産機としてDF50形(1957年)を本線用として導入するとともに、国内各メーカーが独自に試作したさまざまな機関車が国鉄線で試用に供され、システムの探究を続ける状況であった。一方、入換用としては1958(昭和33)年に液体式のDD13形の第1号機が誕生、初の本格的な標準形ディーゼル機関車として量産されていった。

こうした経過を経て、本線用ディーゼル機関車の標準形として液体式のDD51形が1962(昭和37)年に登場する。先行のDF50形は不具合も多く、大量増備は実現せず、そのために機関の大出力化、変速機技術の発展に伴い開発が進められた待望の本線用機関車としてDD51形はデビューしたのである。初期においては試験を繰り返しつつ、増備機で改良が重ねられた結果、システムの安定化が図られ、DD51形は最終的に1977(昭和52)年度に至るまで649両が製造された。増備とともに重連形やSG無しなど多彩なバリエーションが仲間入りし、最盛期は北海道から九州まで、全国各地で活躍した。しかし、電化の進展、機関車牽引列車の減少等により、JR発足時には259両が国鉄から継承されるにとどまり(後に車籍復活が一部あり)、さらに、後継機の投入等で勢力を縮小、2004(平成16)年4月現在、JR5社で127両が在籍するのみとなっている。

TETSUDŌTOSHO KANKŌKAI
Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawa-
machi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan